

## 株式会社インゲージに「新事業育成資金」を適用

～ クラウド型メール共有システムの開発・運営を行うベンチャー企業を支援 ～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）の大阪支店中小企業営一事業は、株式会社インゲージ（本社：大阪市、代表取締役社長：和田哲也）に「新事業育成資金」を適用し、1月26日、設備資金10百万円の融資を実施しました。

「新事業育成資金」は、高い成長性が見込まれる新事業に取り組む中小企業を支援するため、平成12年2月から現行制度の取り扱いを開始した特別貸付制度です。

株式会社インゲージが開発した「Re:lation（リレーション）」は、顧客からの問合せ対応業務において、様々なチャネルからの問合せをチーム全員で共有し、個別に担当者設定やステータス管理できることから、「対応漏れ」や「二重返信」といったトラブルを解消することなどができるクラウドサービスです。メール、電話、チャット、Twitter など、あらゆる問合せチャネルを一元管理できるシステムとして導入企業の増加が期待されており、このたびの融資は、本新事業の拡大に必要な設備資金を供給するものです。

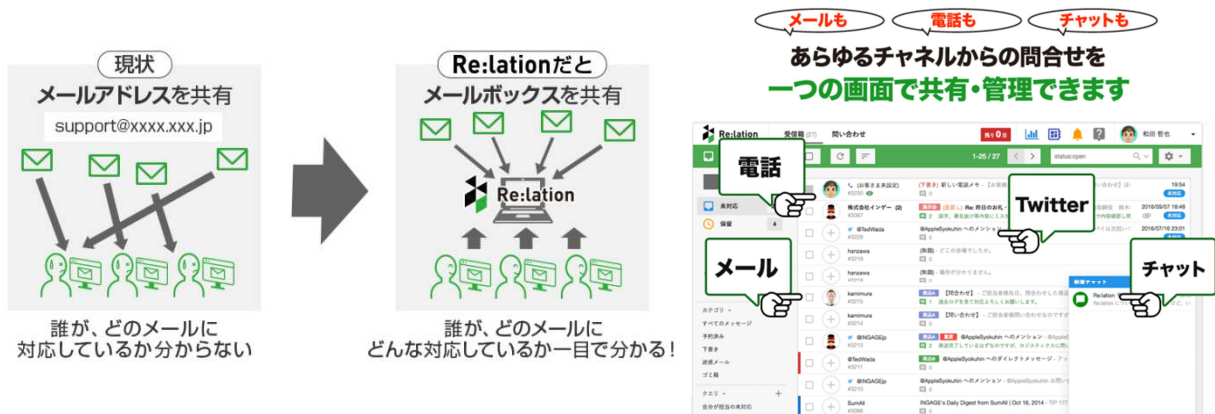
### <融資先の概要>

企業名	株式会社 インゲージ	代表者	和田 哲也
住所	大阪府大阪市北区角田町 1-12	業種	情報処理サービス業

■当社は平成26年1月設立のベンチャー企業で、メールだけでなく、電話やSNSにも対応した問い合わせ一元管理・共有システム「Re:lation」の開発・運営を行っている。

■「Re:lation」の主な導入効果は三つ。

- ①問合せに係る「対応漏れ」や「二重返信」といったトラブルの解消に繋がる
- ②処理時間の数値化や承認・添削履歴、ナレッジ共有などで、生産性向上が可能となる
- ③様々なチャネルからの問合せ履歴をタイムラインで瞬時に確認できることからスピーディな顧客対応サポートが可能となる



「株式会社 インゲージ」へのお問合せ TEL：050-3188-7377（担当：坂本）